

# 北海道



# 思い出

平成23年10月12日～15日

『修学旅行』の作文からいくつかを抜粋して紹介したいと思います。

3泊4日の修学旅行はなんだかんだ楽しかった。北海道に行く前、電車酔いしてどうなるかと思ったけど、無事に到着できて良かった。久しぶり（小さい頃）の飛行機は不安だったけど、景色が最高だった。

1日目は、やっぱりアイヌの踊りが印象的だった。踊りの最中に雷が落ちたようで、とても驚いた。テンションの高いおにいさんを見ていて飽きなかった。集合写真は土砂降りの雨の中だったけど、あれも今は良い思い出だ。

2日目。この日が4日間の中で一番楽しかった気がする。メンバーも1年生のときのイツメンで楽しかったし盛り上がった。シマリス号だけが行った海は本当に楽しかった。海最高!! 鮭のつかみ取りは川の水が冷たく足を入れるだけで一苦労。もっと頑張れば良かった。ラフティングは最高の思い出!!! 皆で声を掛け合って漕いだボートは青春だったな。落とすとか落とされるとかでとても盛り上がったし最後のゴールは感動。またラフティングやりたいな・・・。

3日目の火山学習。映像で見たり、実際に歩いてみたり、とても勉強になった。恐いなって思った。もし、災害が起きたとき、やっぱり人と人との助け合いが大切なんだなと思った。函館山の夜景、とても綺麗だった。もう1回見たい!! 夜景の前で集合写真撮れたら良かったな。

4日目、最後の修学旅行、何ともいえない気持ちでいっぱいになった。五稜郭は、戦争の話とか聞けた。五稜郭タワーに登るためのエレベーターの中の作りが凄かった。タワーの上からの景色、星型にちゃんと見えてきれいだった。赤レンガ倉庫では、時間が押していてあまりちゃんと見られなかったのが残念だったけど、お土産屋さんが充実しているところだった。

最後に食事について!! 北海道の食事、どれも美味しかったけど、鮭のちゃんちゃん焼き美味しすぎた。流石、北海道って感じがしたな。ソフトクリームとかも美味しかった!! 北海道で売っているキャラメルにはまりました。

いろいろあったけど・・・、楽しい修学旅行だったと思う!!!

ポロトコタンにいた北海道犬が可愛かった。関東の方ではあまり見られない犬種だから、見られて少し嬉しい! 函館の夜景が凄く綺麗で寒かったけどとても思い出に残った。

2日目のラフティングで高野先生に水かけられてびしょ濡れにされた思い出（怨み? 笑）は忘れないと思う。

ホテルで友達と話している時間が一番楽しかった気がする。普段あまり話さない人と話せて良い思い出になった。けど、3泊4日はさすがに長すぎたと思う。荷物詰めるの大変すぎて・・・。

海鮮料理食べられなかったけど、北海道のご飯美味しい!! ついついお腹いっぱいになるまで食べちゃうくらい美味しかった。

あと、北海道に行って驚いたことは、3日目の宿の外に「雪虫」という虫がいたこと。雪が降る直前に出てくるらしい。見ていない人にわかりやすく言うと、空から降ってきたたくさんの雪が全部虫だって想像するとわかりやすいかと。

なんだかんだ言いつつ、人生最後の修学旅行、楽しかったです。

ラフティングホント楽しかった。落としあったり、席移動をしたりして楽しみました。そしたら、2人が落ちました。落ちた後、引き上げるのが大変でした。また、大きな岩にわざとぶつかったり、少し危険なこともしました。またやりたい。

1日目は、部屋でくすぐりあったりして爆笑していました。この日の夜はとても長い時間遊んでいました。2日目は、疲れたのかすぐに寝ました。3日目も、すぐに寝てしまいました。

函館の夜景、人がたくさんいて混雑しましたが、景色がとても綺麗で感動しました。友達と写真撮ったり、景色と写メったりしました。夜景の写真をおばあちゃんに見せたら、すごく喜んでくれました。

お土産選びではたくさん悩みました。おばあちゃんにホッケを送ったらとても喜んでくれました。おばあちゃんちに行ったら一緒に食べようと言ってくれて、食べたらとても美味しかったです。

修学旅行当日まで、自分が行くという実感がわかりませんでした。私は初めて飛行機に乗ったのですが、なんだか車に乗っているような感じでした。

北海道は、本州とは違い寒かったです。制服のときはブレザーを着ていれば良いのですが、私服のときは上着を着ないといけませんでした。

私が一番印象に残っているのは、ラフティングです。川下りが初めてというのもあるのですが、同じボートの仲間と力を合わせていくのは、とても楽しかったです。私たちの班は、何故か普段は全く話さない男子の班とよく水のかけ合いをしました。しかも、互いに敵対心を持って戦っていました。あと、危険フラグを回避できなくて、何度の岩に当たったり、木に当たったりしていました。けれど、普段話さない人たちと戦ったり、いつものみんなで力を合わせたりと滅多にないことを体験できました。このことで学校でも気軽に話したりして、色々なタイプの人と話せればと思っています。

初日から雷雨と強風ですごく寒いのに、部屋のシャワーがでなくて大変でした。この修学旅行で唯一の楽しみはラフティングだけと思っていました。しかし、災害地跡や鮭つかみ取り体験等をして意外と楽しく興味がわき、後半は北海道にずっと居たいと思ってきました。伊藤先生が毎年北海道に行く理由がわかった気がします。私も毎年とはいきませんが、また北海道に行きたいと思います。そのラフティングですが、寒かったけど楽しかったです。ガイドの人も面白く、高野先生も同じボートに乗っていて、2人だけで漕いでくれたので僕らは漕がなくてすみとても楽でした。千歳では体験できないことで、大自然のある北海道だからできた貴重な体験だったと思います。バスの中では普段、喋らない人とも喋り、少しクラスになじめた気もします。

僕が1年生のときから楽しみにしていた北海道のご飯は、やっぱり美味しかったです。ホテルのすき焼きやカツ、唐揚げなども美味しかったです。朝食にイクラとタラコがでたのは、やっぱり北海道だなと思いました。一番美味しかったのは、3日目の夜のバイキングですね。お寿司にステーキ、イクラやデザートも抱負で幸せでした。僕はお寿司が好きなので、お寿司ばかり食べていました。一応、健康のことも考えサラダも頂きました。美味しかったです。

もう一度このクラスで修学旅行、北海道に行きたいと思いました。

修学旅行中は毎朝早くて起きるのが大変だったけど、色々な場所に行って学べることもあって勉強になった。ご飯も美味しかったし、部屋でおしゃべりも楽しかった。喋ったことない人とも喋れて楽しかった。その北海道では、特に夜景が印象的で本当にまた行きたいと思えた。他によかったのは、1日目はアイヌの人たちの話を聞いて身近にアイヌ語がたくさんあることがわかった。

2日目は、ラフティングで班行動だったから楽しく参加することができたと思う。教えてくれた人も優しく面白かったし、みんなで声掛け合いながら漕いだり、川に落ちたりで楽しかった。鮭のつかみ取りは、裸足で川だったから本当に足が冷たくて鮭どころじゃなかった(笑)

3日目は、災害地跡の観察で噴火の跡がそのまま残っていて、また同じようなことが起きたら恐いと思った。

4日目は、五稜郭に行ってタワーから見た景色が星型になっていてびっくりした!! 北海道の有名なところに行けて良かったと思った。あとは、最後の赤レンガ倉庫に行ったとき、時間が慌たしかったから、ゆっくり見られなかったのが残念だった。でも、4日間みんなと過ごした修学旅行、良い思い出作りが出来たと思っている。修学旅行で学んだことをこれからの学校生活に生かして行けたらいいと思っている。

修学旅行を振り返ってみると、まず集合場所の羽田空港には1時間前ぐらいには着くことが出来て、スタートからきちんと出来たこと、その後の行動もルールや決まり事は守れたのではないと思う。楽しかったことや印象に残ったことは、ホテルでみんなでトランプをやったことが楽しかったし、ホテルの窓から見た花火も印象に残っています。

一番印象に残ったのは、2日目のラフティング。インストラクターの方が色々なゲームや楽しい乗り方を教えてくれたからです。その中でも楽しかったのが、ウィリーでボートを垂直にしてそれを何回も繰り返すという乗り方です。もう少しでひっくり返ってしまいそうだったけど、とても楽しかった。他にもジャンプしたり、立ちこぎしたり、他のボートと近づいたら水をかけ合ったりしました。そういうことが出来たのでラフティングが一番印象に残って楽しかったです。

他にも、函館山の夜景がとてもキレイだったことが印象に残っています。それを具体的に言うと、まだ明るいうちから夜景を見ていて、30分ぐらいの間にあっという間に暗くなって、それで光が目立つようになったので。それが本当にキレイで感動しました。

また、北海道に行く機会があったら、ラフティングと函館の夜景を見に行きたいと思っています。

3泊4日の修学旅行は、初めての体験ばかりでした。1日目はアイヌのこと。なんだか独特の文化で難しかったけど、踊りや民謡も見て聞いて楽しかった。

2日目はラフティングと鮭のつかみ取り。鮭のつかみ取りは、川の中が冷たすぎて足がジンジンして痛かった。鮭は、つかめたけど少し弱っていたようなので申し訳ない気もした。ラフティングは、冷たかったけど流れが急な所は特に楽しかった。3日目の函館山の夜景はとても綺麗だった。寒かったけど見る事が出来て良かった。

今回は、天気が悪い出だしだったけど、2日目からは晴れたのでどんよりな修学旅行にならなくて良かった。最終日もいまいちだったけど・・・。

思ったより寒くなくて過ごしやすかった。ラフティングがすごく楽しくて良かった。もう少し早い時期に行きたい。3泊4日は長いようで短かったです。お土産買う時間がもう少しあれば良かったかな。火山学習では、アイスクリーム食べられなくて残念。私服でOKなのが1日だったのが残念。ジャージ体操服は寒いです。夜景を見たり、花火が上がったりとイベントが多くて良い思い出作りができた。85%ぐらい満足な修学旅行でした。楽しかったです。

人生の中での「修学旅行」といった旅行は、この修学旅行だけです。私の中ではラフティングが一番印象が強いです。インストラクターもとても面白い方で、漕ぎ方なども正確に教えてくれました。最初は一番初めの岩に激突して、2分くらい立ち往生してしまい、最後のグループになってしまいました。でもそのくらいの障害は、逆にスムーズに進むよりも楽しかったです。ボートの中では席替えをしたり、一番前の席で水を頭からかぶったり色々大変なことも良かったこともたくさんありました。とても面白かったです。

次に良かったのは、バイキングです。予想をはるかに超えた豪華さで、海が見えてロマンチックでしたが、料理の方に目がいてしまいそんなには海を見ていませんでした。美味しかったし、何よりも友達と食べることがとても楽しかったです。修学旅行での全ての食事が良かったと思っています。

ラフティングが一番印象に残っています。食事でも美味しかったです。バイキング美味しかった。なぜか、ポテトサラダが一番記憶にあります。美味しかった。行動が素早くできて良かった。学校でも時間を守り、素早く行動できるように普段からも気をつけていきたいです。

洞爺湖のホテルの部屋は、窓が大きくて花火が見えて良かったと思います。大沼のホテルの部屋は、凄く豪華で入ったときびっくりしました。和室でなんか落ち着く感じで良かったです。

鮭つかみ取りでは、鮭を捕まえることができず残念です。鮭が足に突進してきて痛かったです。水もすごく冷たくて、足が真っ赤になりました。鮭がめっちゃ滑って変な感じがしました。

北海道はもっと寒いのかなって思っていたんですけど、意外とそこまで言うほど寒くはなかったです。北海道行って良かったと思います。

普段喋ったことない人と喋れたり、他のクラスの子とも仲良くなったり楽しかった。それに部屋の中でも友達と遊べたし、新しい発見もした。けれど、4日間も一緒にいると気を遣うし、ちょっと疲れたかな。

ご飯は美味しかったけど、微妙なものもあった。なにより一番美味しかったのはソフトクリーム!! さすが北海道。牛乳のと、メロンのと、食べたけどどっちも美味しかったです。

ホテルの中では忙しすぎた。もっとゆっくりしたかった。山登りは意外と感動した。自然ってすごい。生命ってすごい。びっくりしたことがたくさんあった。

ラフティングは、寒かったけど楽しかった。でも、腕が疲れる。鮭つかみ取りは川の水が冷たすぎて入れなかった。鮭って美味しいけれどちょっと怖い。

人生で最後の修学旅行、楽しく終われて良かったです。

すごく楽しかった。初めて乗った飛行機、最初は怖かったけれど途中から怖くなくなった。ラフティングも最初イヤだったけど、やってみたらすごく楽しかった。夜、部屋から見えた花火がキレイだった!! 見に行けなかったのは残念だったけど。夜みんなで色々な話をしたのも楽しかった!! 函館の夜景はすごくキレイだった。夜景の後のバイキングも美味しかった。最終日は時間があまりなくて大変だったけどお土産も見られて楽しかった。また行きたいぐらい楽しかった!! 4日間って長いと思っていたけど、実際はあっという間だった!!

今回は、修学旅行に参加して良かったと思いました。初めは参加したくなかったのですが、友達に誘われて参加しました。結果的にはとても良かったです! クラスのみんなとも仲良くなったし、クラスじゃないことも仲良くなれました。

北海道は、やっぱり食が美味しい! と思いました。特に、刺身が美味しくて幸せを感じました。活動面では、ラフティングがとても面白かったです。1回目は自分で落ちて、2回目3回目は友達に落とされました。でも良い思い出になりました。しかもラフティングのインストラクターがとてもカッコよくて、たくさん質問しました! また北海道に行きたいと思いました。最高の修学旅行になりました。

修学旅行、本当に充実していて楽しい3泊4日になりました。正直、行く前、ご飯が豪華と聞いていたけれど「どうせなんか冷凍食品をチンしているだけのもんだな」と甘くみていたのですが、北海道に着いてご飯のおいしさに驚きました。太るといわれていた意味もわかります!! イクラとマグロ、サーモン、イカのおいしさに悶絶しました。

次に印象に残ったものは、ラフティングです。「どーせ寒いなー」とブーブー文句を言って終わるのかなあと思っていたのですが、そんなことは全然なく、予想を良い意味でぶち破ってくれました。赤レンガ倉庫もとてもキレイで言葉を無くしました。

集合時間にその場所に行かず、先に1人でバスに乗ってしまい、行方不明となり、皆さまに迷惑をかけてしまって「やってしまった」、と同時に申し訳なく思い、別の意味で言葉を無くしました。ですが、この4日間、とても充実しました、ありがとうございました。

行く時、あんまり実感がなかった。でも行ってみたら楽しかった。夜景後のバイキング最高でした。鮭、初めて顔を見た。ヤンキーみたいな顔だった。ラフティングは川に飛び込んだ。むっちゃ寒くてちょい無理をしたかな。部屋のメンバーが良かった。でもみんな寝るのは早かった。

散歩したら、そこら中ラーメン屋だらけ。行ってみたかったな。お土産買う時間が少なかったかな。まぜご飯、美味しかった。おかわりした。

夜景、すごくキレイで感動した。人混みやばかった。カップルたくさんいてイラッとした。そこで買ったコーンポタージュ、寒かったから美味しく感じた。

とりあえず、北海道、次はプライベートで行きたいな。北海道って雪降ってるイメージあったから、意外と暖かくて、北海道にいる気がしなかった。でも、思い出いっぱい作ったし、楽しかった。

この修学旅行で私は、良い体験をしたと思っています。まず、ラフティング。行く前は、正直寒  
い中、まして秋の北海道で川下りなんて・・・などと考えていました。しかし、いざ体験してみ  
ると、それまでの考えが一気に覆され、水に濡れる事すら楽しんでいました。機会があるならば、ま  
たいつか体験したいと思っています。

次に、印象に残っているものは、函館山の夜景です。見たこともない夜景で、釘付けになってい  
ました。展望台に登ってみる景色とバスの中から見えた景色、どちらもすごく明るい町並みでした。  
千葉では味わえない貴重な体験だったと実感しています。北海道の夜、寒空の下で見た甲斐があっ  
たと思います。3泊4日の修学旅行、とっても良い思い出になりました。

10月に北海道とか・・・と思っていたけど、意外といけた。ホテルを出るたびに荷造りしない  
といけなくて、それが大変だった。荷造り嫌いだー。すごくカップル最良な修学旅行(笑)だった。  
花火は見に行けなかったけど・・・。それが残念。でも楽しかったです。北海道最高。

初日の朝の楽しみだった空港のセキュリティーチェックで先生が引っかからなかったのが残念。  
引っかかればおもしろいと思っていた自分が、帰りの函館空港で引っかかり、情けないです。

そんな修学旅行で楽しかったのは、ラフティングです。波に流されながらボートに乗り、他の班  
のボートとぶつかり合ったり、岩にぶつかったりとおもしろかったです。ボートの上に立ち、友達  
と押し相撲をやっていたら、バランスを崩して川に落ちました。まあ、自力であがりましたが。

あと、夜景も良かったです。周りが暗くなるほど、明るくなってきて感動しました。穴場的など  
ころを発見し、写真もたくさん撮れました。

その夜の大浴場でもみんなで遊びました。冷たい水をかけ合って、マジで冷たかったです。湯の  
中に飛び込んだりもしました。

最終日の五稜郭も良かったです。特に函館戦争や土方歳三についての展示物。新撰組の中では、  
土方さんが一番好きで、その人について色々知ることができました。

修学旅行の内容は良かった。アイヌの文化は、今までほとんど、と言うか全然知らなかったアイ  
ヌの人たちのことが色々わかった。鮭つかみ取りやラフティングは身体を動かして一番楽しかった。  
ただ、ラフティングで伊藤先生に勝負を挑んで、頭の上から体中、全てに渡って水をぶっかけられ  
て惨敗したのが心残り。先生、水をかけるの上手すぎ、ラフティング経験者だなんて知らなかつた  
よ。火山の災害地では、地盤とかが大変なことになっていて驚いた。自然の力って凄い。

ご飯がすごく良かったと思う。特に、バイキング。食べ放題のステーキとアイスが良かった。ス  
テーキは美味しすぎて、13枚も食べてしまった。そのため、次の日は胃がもたれてしまい、朝ご  
飯がほとんど食べられなかった。

とても良い修学旅行だったが、残念なこともあった。2日目に事件があり、花火を湖畔で見る企  
画がなくなってしまった。とても、悲しかった。なぜならば、俺たちのクラスの男子の部屋は、ホ  
テルの山側だったので、湖側の他の部屋と違って、窓から花火が全然見えないんだよね。音だけは  
聞こえていたけれど・・・。

## 修学旅行アンケート 印象に残ったもの等のまとめ

印象に残ったものの1位は、函館山夜景鑑賞(124票)でした。やはりあのインパクトは強かったんですね。寒い中、よく見ていましたよね。カップル也多かった気が・・・。

印象に残ったものの2位は、わずかの差でラフティング(118票)が入りました。みんなで一生懸命漕いだボート、冷たい川の水にも負けずに飛び込んでいましたね。

印象に残ったものの3位は、満足度 No.1 のバイキング(43票)。夜景とラフティングには差をつけられてしまいましたが、インパクトより満足度ということですかね。

票は少なくなりますが、4位は部屋です。友達との会話や語り、夜中、雑談等も入れると得点も増えるのではないのでしょうか。

5位、6位には、西山災害地跡の散策と鮭のつかみ取りが入りました。修学旅行のテーマになっている学習内容が入ってくるのは素晴らしいことです。

7位のホテル。両方とも良いホテルですが、生徒にはグリーンピア大沼が綺麗で好評だったようです。教員には、風情がある洞爺湖ホテル和風の方が・・・。

8位の金森赤レンガ倉庫は、もっと時間があれば上位に上がってきたと思います。最終日、忙しかったですね。ゆっくり見て回りたい場所の一つです。

9位の花火。部屋から見えて良かったですね。でも、湖畔から見ると格別です。湖に沈んでいく花火、これを見たら得点アップは間違いないと思います。

その他、アイヌの解説員や災害跡のガイドのおじさん、ラフティングのインストラクター、バスガイドと運転手さん、ホテルの方々、色々な人との出会いがありました。その一つ一つが思い出となっていくのです。この修学旅行を一つの始まりと考え、将来再び北海道の地に足を運び、さらに自分の足で北海道を学んで、体験して欲しいものです。

今回は北海道のほんの一部を見ただけです、体験しただけです。北海道は本当に奥深いですよ。

## 修学旅行を終えて

私の修学旅行は、高校2年生の6月、北海道へ5泊6日で行きました。とても、長かったですね。しかも、男子校、先生方も全員男。全行程400人の男だけの団体旅行、想像できますか。そのためか、楽しかったという思い出は余りありませんでした。

でも、雄大な北海道の大自然には、毎日感動していました。今まで体験したことのない素晴らしいものを発見した喜びがありました。その結果、高校を卒業してから現在まで、北海道に行くことなんと60回。完全に北海道にはまってしまいました。

君たちも今回の修学旅行で北海道の素晴らしさ発見できましたか。そして今回の修学旅行を、将来「自分の足で旅をする」第一歩にしてください。

修学旅行担当 伊藤 隆